

平成 27 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校特別活動の取組事例」

学校名	広島市立江波中学校	校長氏名	大本 司	生徒指導主事氏名	望月 慶輔
-----	-----------	------	------	----------	-------

取組事例名 『小中合同地域清掃』

取組のねらい『キーワード：地域の中学生として』

- ・ 地域のために貢献し、社会の一員としての自己有用感を味わう。
- ・ 小学生と合同で活動することで、協調性やリーダーシップを育てる。

取組の具体的内容『キーワード：地域と共に』

- ・ 地域の方、保護者、小学生と共に、自分の出身の地区の公園、道路などを清掃する。



- ・ 最初の対面式、最後の反省会などの司会、進行を中学生が行う。



- ・ 事後の取組として、小学校へのメッセージカードを作成する。



取組の創意工夫『キーワード：みんなを巻き込んで』

- ・ 小学生だけでなく、地域の方、保護者の方と事前に連携し、各公園での清掃活動に参加してもらう。

取組の成果（効果）『キーワード：つながり』

- ・ 小学生には、中学生の様子を知ってもらうことで、安心して入学してもらえる。
- ・ 中学生には、先輩としての自覚ある行動、リーダーシップを発揮する場となり、自己有用感を高める機会となる。
- ・ 地域の方に、中学生の姿をみてもらうことで、地域でも声をかけやすくなる。
- ・ 保護者の方に、中学生と一緒に掃除をしてもらい、会話のきっかけにしてもらう。

<中学生から小学生へのメッセージ>

「地域清掃と一緒にできてとても良かったです。6年生のみなさんと交流できました。」

「葉っぱもたくさんあったのに、掃除しているうちにきれいになりました。」

「本当にありがとうございました。」

「寒い中、お疲れ様でした。小6のみなさんが手伝ってくれたので、すごく公園がきれいになりました。みんな協力してできたので、とても楽しかったです。一緒に掃除してくれて、ありがとうございました。来年、入学してくるのを、楽しみにしています。」

「今日はお疲れ様でした。今日の交流で、みんなが協力してくれたので、とても早く掃除が終わりました。みんなで協力して掃除をすることで、6年生のみんなのを知ることができてよかったです。掃除は大切なことなので、これからも続けてくださいね。」

今後の展開『キーワード：さらにつながる』

- ・ 小学校へのメッセージカードを作成することで、さらに小学生に安心感、有用感をもってもらいたい。
- ・ 地域、保護者が中学生を見かけたときに、声をかけるきっかけづくりと捉え、今後も地域の行事等への積極的な参加を仕組む。(例：地域での祭りのボランティア参加等)

他校へのアドバイス『キーワード：段取り』

- ・ 小学校との連携はもちろん、各地区の町内会との打ち合わせ、PTA、保護者との打ち合わせ、必要物品の準備、ゴミの処理の連携など、非常に多くの段取りが必要となるが、その過程も含めて、地域との連携を深めることにつながっている。